

セル生産思想を実現する自動化・設備の在り方

- ◆日時: 2022年02月10日(木) 10:30~16:30
- ◆会場: 【WEB限定セミナー】※在宅、会社にながらセミナーを受けられます
- ◆聴講料: 1名につき55,000円(税込、資料付)

※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。
 ・1名でお申込みされた場合、1名につき**49,500円(税込)**
 ・2名同時でお申し込みされた場合、**2人目は無料(2名で55,000円(税込))**

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師: (株)石川改善技術研究所 代表取締役 石川 雅道 氏

1990年代半ば、トヨタ生産方式を施行錯誤するなかでセル生産と呼ばれる方式が家電業界で誕生しました。当時はバブル経済後に金融引き締めが行われたことから企業は生産拠点を海外に求め、顧客は多様化・細分化の傾向を追い求め、少子化による労働力の不足の懸念が始まっていました。多品種で生産数量の変動は現在も続いています。セル生産誕生から四半世紀を超えましたが、その思想は様々な業種で受け継がれて発展してきました。仕事を細分化し多数の人が関わって一つの製品をつくるよりは、一人当たりの作業数を増やし少ない人数で生産する方が生産性も品質も向上してきました。やらされ感からの脱却が強い押し力であり、雇用が正規・非正規の雇用形態とは無関係でした。会社の設立趣意書に「真面目なる技術者の技能を、最高度に発揮せしむべき自由豁达にして愉快なる理想工場の建設」と書いた創業者の“人間の能力を最大限活かす”という想いは、セル生産で実現されたと言えます。理想の工場は時代と共に変化するでしょうが、大規模なラインよりは、小規模能力のラインで生産性や投資効率向上を果たす原点は変わりありません。小規模にすることで課題は、いかに安価で小型の道具、治具、設備を実現するかです。市場変化の激しい市場においては、迅速に生産能力を増やしたり減らしたりすることが可能なラインづくりが必要です。今ではSDGsや脱炭素社会といった取り組みが避けて通れません。旧来通りの巨大戦艦的な自動化を行って、投資回収が難しい状況に陥るでしょう。セル生産方式の思想を受け継いだ投資効率のよい設備の自動化をするべきと考えます。本講座では、そのために必要な知識や小規模ラインの展開方法について講師の経験と持論を紹介致します。技術者が新規事業のアイデア出しを行っても、あたりまえのアイデアしか出せません。そこで、本講ではアイデアの科学的発想法「 α 発想法」を学ぶことにより、将来を展望した多量のアイデアが出てきます。これらの多くのアイデアを機能ツリーに整理します。次に機能ツリーと特許を紐づけて「機能鳥瞰マップ」を作成します。これにより他社が気づいていない新規テーマや課題が見つかります。自社の強みも加味して攻め所を特定し、自社の勝てる開発戦略・知財戦略を策定します。今回紹介する「新規事業創出のための発想法と技術ロードマップの作成法と技術・知財戦略の実践方法」に基づき新規事業を創出し自社の事業の優位性を築いてください。

1. セル生産が生まれた背景

- 1-1 家電業界から誕生したセル生産
- 1-2 セル(細胞)は良化・悪化・変異もある
- 1-3 大規模投資のリスクを避ける
- 1-4 少ない人数で生産性も品質も向上

2. セル生産の理解に必要な改善手法

- 2-1 技術者にIE的手法が必要な理由
- 2-2 ムダを発見する方法
- 2-3 標準時間を読む方法
- 2-4 人と機械の役割を分析・最適化する方法

3. セル生産の問題解決への設備の取り組み

- 3-1 現場に見合う7つの着眼点

3-2 現場的な取り組み事例

- 3-3 安心をもたらすボカヨケ
- 3-4 現場を動かす情報の自動化
- 3-5 つくり方の創意工夫は競争優位に

4. セル生産から次の課題解決在り方を考える

- 4-1 小規模自動化ライン
- 4-2 集中より分散展開
- 4-3 取り組み事例

5. セル生産を設備で実現できる人材の育成

- 5-1 人材育成のプログラム
- 5-2 現場の技術者に向けて
- 5-3 結び

『セル生産【WEBセミナー】』セミナー申込書

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール 郵送

● Webセミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたしまして、別途視聴用のURLをメールにお送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
 ⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
 ⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>